西暦2024年度 第11回 地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター 受託研究審査委員会 議事概要

開催日時	西暦2025年2月21日(金): 17時00分 ~ 17時20分
	地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター 都島センタービル2階 連携登録医研究室
出席委員名	市場 博幸、木岡 清英、森 宏幸、金本 巨哲、森 潤、中尾 隆文 亀井 靖子、藤井 京子、三木 紳一郎、橋本 靖子

I. 治験、製造販売後臨床試験

【審議事項】

● 新規案件 0 件

● 継続審査・その他報告事項

① 院内で発生した重篤な有害事象	7 件
② 院内で発生した重篤な有害事象及び不具合	0 件
③ 安全性情報	97 件
④ 一部変更	22 件
⑤ モニタリング報告	4 件
⑥ 終了・中止報告・その他報告	6 件
⑦ 実施状況報告	0 件

Ⅱ. 受託調査

【審議事項】

● 新規案件 5 件

● 報告事項 10 件

Ⅲ. 外部治験審查委員会審查結果報告

● 小児治験ネットワーク

Ⅳ. その他

● 次回開催日について 第12回 2025年3月21日(金)

- ※ 議事概要の公表課題名については、治験依頼者に事前に確認の上、作成しています。
- ※ 報告事項については「迅速審査の報告」・「修正の上で承認」となった案件の「修正報告」・ 「終了報告(書式17)」のみ掲載しています。(申請日:迅速審査の報告は病院長了承日)
- ※ 安全性情報について、個別症例報告(国内)、措置報告、研究報告があった場合のみ 備考欄に特記しています。
- ※ 受託調査は件数の公開のみとなります。
- ※ 委員が、審査の対象となる治験に、治験責任医師・分担医師として関与している場合、 当該治験に係る審議及び採決の際は退席しています。

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果		
申請日	報告内容			治験課題	名	1佣石	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	台		
2215		薬品	EAファーマ株式会社	ΙΠ	E6011-J081-101					
2025/1/22	開発中止	エーザイ株:	式会社の依頼によるE60	011の第Ⅰ/Ⅱ相	試験		_	_		
2798		薬品∙機器	CSLベーリング株式会社	Ш	CSL312	年次報告	当該治験薬で発生した重篤な副作用			
2025/1/15	安全性情 報等	CSLベーリン 試験	ノグ株式会社の依頼によ	る遺伝性血管性	生浮腫患者を対象としたCSL312の第Ⅲ相	2023/10/20~ 2024/10/19	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認		
2805		薬品	大塚製薬株式会社	I	ASTX030		当該治験薬で発生した重篤な副作用			
2025/1/23	安全性情 報等	大塚製薬株	式会社の依頼によるAS	TX030の第I相詞	式験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認		
2805		薬品	大塚製薬株式会社	I	ASTX030					
2025/1/30	変更申請	大塚製薬株	式会社の依頼によるAS	TX030の第I相語	式験	治験期間の延長	延長 変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。			
2822	中人性性	薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	Ι/Π	ABL001		当該治験薬で発生した重篤な副作用			
2025/1/17	安全性情 報等		くファーマ株式会社の依 小児患者を対象としたA		閉のフィラデルフィア染色体陽性慢性骨髄 Ⅱ 相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認		
2828	<i>まない</i> た	薬品	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	П	NN6018 (Ziltivekimab)		当院で発生した重篤な有害事象報告			
2025/2/5	重篤な有 害事象		ィスク ファーマ株式会社 mabの効果を検討する第		血管イベントのリスクが高い患者を対象と	(第1報)	に基づき、治験継続実施の妥当性について審査した。	承認		
2828	- to 1	薬品	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	П	NN6018 (Ziltivekimab)		当院で発生した重篤な有害事象報告			
2025/2/7	重篤な有 害事象		ィスク ファーマ株式会社 mabの効果を検討する第		血管イベントのリスクが高い患者を対象と	(第1報)	に基づき、治験継続実施の妥当性について審査した。	承認		
2828	5	薬品	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	П	NN6018 (Ziltivekimab)		当該治験薬で発生した重篤な副作用			
2025/1/9	安全性情 報等		ィスクファーマ株式会社 mabの効果を検討する第		血管イベントのリスクが高い患者を対象と		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認		
2828	- A W I -	薬品	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	П	NN6018 (Ziltivekimab)		当該治験薬で発生した重篤な副作用			
2025/1/23	安全性情 報等		ィスク ファーマ株式会社 mabの効果を検討する第		血管イベントのリスクが高い患者を対象と		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認		

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題		1佣 右	一	金 硪和未
2828		薬品	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	П	NN6018 (Ziltivekimab)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/7	安全性情 報等		ィスク ファーマ株式会社 mabの効果を検討する第		・血管イベントのリスクが高い患者を対象と		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2851		薬品・機器	ユーシービージャパン株式会社	Ш	Staccato alprazolam		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/24	安全性情 報等	ユーシービ-	ージャパン株式会社の依	対頼による Stace	cato alprazolam の第Ⅲ 相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2851	A 1/1 1-+	薬品・機器	ユーシービージャパン株式会社	Ш	Staccato alprazolam		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/7	安全性情 報等	ユーシービ-	ージャパン株式会社の依	太頼による Stace	cato alprazolam の第皿 相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2851		薬品・機器	ユーシービージャパン株式会社	Ш	Staccato alprazolam			
2025/2/3	変更申請	ユーシービー	ージャパン株式会社の依	太頼による Stace	cato alprazolam の第皿 相試験	治験薬概要書 第12.0版、Ver12.0	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2852	A 1:1 1-+	薬品・機器	ユーシービージャパン株式会社	Ш	Staccato alprazolam		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/24	安全性情 報等	ユーシービ-	ージャパン株式会社の依	太頼による Stace	cato alprazolam の第Ⅲ 相継続試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
2852	4 14 1-	薬品・機器	ユーシービージャパン株式会社	Ш	Staccato alprazolam		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/7	安全性情 報等	ユーシービ-	ージャパン株式会社の依	な頼による Stace	cato alprazolam の第Ⅲ 相継続試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2852		薬品・機器	ユーシービージャパン株式会社	Ш	Staccato alprazolam			
2025/2/3	変更申請	ユーシービ-	ージャパン株式会社の依	太頼による Stace	cato alprazolam の第Ⅲ 相継続試験	治験薬概要書 第12.0版、Ver12.0	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2857	4 14 1	薬品	アッヴィ合同会社	Ιb	Epcoritamab(ABBV-GMAB-3013)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/14		Relapsed/ F	Refractory Aggressive M	lature B-cell Ne	itamab in Pediatric Patients with oplasms / 再発又は難治性のアグレッシブ mabの単群、非盲検、第lb相試験	措置報告	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2857		薬品	アッヴィ合同会社	Ιb	Epcoritamab(ABBV-GMAB-3013)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/3	安全性情 報等	Relapsed/ F	Refractory Aggressive M	lature B-cell Ne	itamab in Pediatric Patients with oplasms / 再発又は難治性のアグレッシブ mabの単群、非盲検、第Ib相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	1	一	台
2857		薬品	アッヴィ合同会社	Ιb	Epcoritamab(ABBV-GMAB-3013)			
2025/1/15	変更申請	Relapsed/ F	Refractory Aggressive M	lature B-cell Ne	itamab in Pediatric Patients with oplasms / 再発又は難治性のアグレッシブ mabの単群、非盲検、第lb相試験	治験実施計画書 第6.0版Ver6.0	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2857		薬品	アッヴィ合同会社	Ιb	Epcoritamab(ABBV-GMAB-3013)			
2025/2/5	変更申請	Relapsed/ F	Refractory Aggressive M	lature B-cell Ne	itamab in Pediatric Patients with oplasms / 再発又は難治性のアグレッシブ mabの単群、非盲検、第Ib相試験	治験実施計画書 事務的変更2	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2898		薬品∙機器	ノバルティス ファーマ株式会社	Ш	AIN457		 当院で発生した重篤な有害事象報告	
2025/1/23	重篤な有 害事象	ノバルティス	、ファーマ株式会社の依	頼によるPMRを	対象としたAIN457の第Ⅲ相試験	(第1報)	に基づき、治験継続実施の妥当性について審査した。	承認
2898		薬品∙機器	ノバルティス ファーマ株式会社	Ш	AIN457		当院で発生した重篤な有害事象報告	
2025/2/4	重篤な有 害事象	ノバルティス	、ファーマ株式会社の依	頼によるPMRを	対象としたAIN457の第Ⅲ相試験	(第2報)	に基づき、治験継続実施の妥当性について審査した。	承認
2898		薬品∙機器	ノバルティス ファーマ株式会社	Ш	AIN457		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/10	安全性情 報等	ノバルティス	、ファーマ株式会社の依	頼によるPMRを	対象としたAIN457の第Ⅲ相試験	措置報告	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2914		薬品	アストラゼネカ株式会社	Ш	Tozorakimab		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/17	安全性情 報等	Tozorakimal	bの有効性及び安全性を	҈評価する第Ⅲホ	· 目試験(TILIA試験)		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2914		薬品	アストラゼネカ株式会社	Ш	Tozorakimab			
2025/2/4	変更申請	Tozorakimal	bの有効性及び安全性を	҈評価する第Ⅲホ	· 目試験(TILIA試験)	治験期間の延長	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
A001		薬品	ヴィアトリス製薬株式会社	Ш	VR-205		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/16	安全性情 報等	ヴィアトリス	製薬株式会社の依頼に	よるIgA腎症患者	・ 皆を対象としたVR-205の第Ⅲ相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A001		薬品	ヴィアトリス製薬株式会社	Ш	VR-205		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/29	安全性情 報等	ヴィアトリス	製薬株式会社の依頼に	よるIgA腎症患者	- 皆を対象としたVR-205の第Ⅲ相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	II用 つ	我冊の似女	田城和木
A013	T 44 1. 4	薬品	小野薬品工業株式会社	П	ONO-4538		当院で発生した重篤な有害事象報告	
2025/1/31		ラブドイド腫 対照第Ⅱ相	- 瘍を対象としたONO-45 試験	38の有効性及び	(第3報)	に基づき、治験継続実施の妥当性について審査した。	承認	
A013	-	薬品	小野薬品工業株式会社	П	ONO-4538		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/22			ブドイド腫瘍を対象としたONO-4538の有効性及び安全性を検討する多施設共同非盲検非 照第Ⅱ相試験				報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A013	-	薬品	小野薬品工業株式会社	П	ONO-4538		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/7		ラブドイド腫 対照第Ⅱ相		38の有効性及び	ド安全性を検討する多施設共同非盲検非		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A021	-	薬品	中外製薬株式会社	Ш	R05072759	年次報告	当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/7	安全性情 報等	中外製薬株 Ⅲ相試験	式会社の依頼による全:	ーーーーー 身性エリテマトー	−デス患者を対象としたオビヌツズマブの第		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	1用 行	議酬の似安	台
2689		薬品	大原薬品工業株式会社	Ι/Π	OP-10		**************************************	
2025/1/10	安全性情 報等	大原薬品工	業株式会社の依頼によ	るOP-10の第 I	∕Ⅱ相臨床試験		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2689	中人性性	薬品	大原薬品工業株式会社	I/II	OP-10	年次報告	当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/4	安全性情 報等	大原薬品工	業株式会社の依頼によ	るOP-10の第 I	/Ⅱ相臨床試験	2023/11/19- 2024/11/18	報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
2689		薬品	大原薬品工業株式会社	I/II	OP-10	治験実施計画書 第11	本事中等の中南に明して (公路)がは	
2025/2/5	変更申請	大原薬品工	業株式会社の依頼によ	るOP-10の第 I	/Ⅱ相臨床試験	版 治験薬概要書 第8版 同意説明文書 第8版	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2733	A 111 1-t-	薬品	アレクシオンファーマ合同会社	Ш	ラブリズマブ		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/20	】安全性情 報等		ノファーマ合同会社の依認 する小児患者を対象とし		細胞移植(HSCT)後に血栓性微小血管症の第III相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2733	中人性性	薬品	アレクシオンファーマ合同会社	Ш	ラブリズマブ		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/3	安全性情 報等		ノファーマ合同会社の依 する小児患者を対象とし		細胞移植(HSCT)後に血栓性微小血管症 の第Ⅲ相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2733	>/ EA (_ BB	薬品	アレクシオンファーマ合同会社	Ш	ラブリズマブ	治験実施計画書 国内		
2025/2/5	治験に関する報告		ノファーマ合同会社の依 する小児患者を対象とし		福尼伊尼(11001) 俊飞曲往上淡竹曲百址	における追加事項 v15、別紙1 v18	-	-
2742		薬品	MSD株式会社	Ш	MK-3475			
2025/1/30	変更申請	MSD株式会	:社の依頼によるMK-347	75を用いた治験	に参加した患者を対象とした第Ⅲ相試験	治験薬概要書 第25版 添付文書 第22版	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2756	力人业生	薬品	(治験国内管理人)ICONクリニカルリサーチ合同会社	Ш	ACP-011		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/10	安全性情 報等		、サイエンス株式会社の(とした lonapegsomatropi		・ 人小児成長ホルモン分泌不全性低身長症 ・		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2756	- A W I -	薬品	(治験国内管理人)ICONクリニカルリサーチ合同会社	Ш	ACP-011		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/4	安全性情 報等		、サイエンス株式会社のf とした lonapegsomatropi		人小児成長ホルモン分泌不全性低身長症 と		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題:	名	1佣-行	議論の似 女	金 硪和木
2815		薬品	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	Ш	BI425809			
2025/1/28	終了		ンガーインゲルハイム株 目試験(CONNEX-2)	式会社の依頼に	こよる Iclepertin の統合失調症患者を対象		_	-
2929	A 141 1-4-	薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	Ш	LNP023		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/17	安全性情 報等	ノバルティス 験	ファーマ株式会社の依頼	頃によるIgA腎症	を対象としたLNP023の第Ⅲ相継続投与試		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2929		薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	Ш	LNP023	治験実施計画書 02		
2025/2/7	変更申請	ノバルティス 験	ファーマ株式会社の依頼	頃によるIgA腎症	を対象としたLNP023の第Ⅲ相継続投与試	同意説明文書 第3.0版 治験参加カード	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2936	A 141 1-+	薬品	(治験国内管理人)日本イーライリリー株式会社	Ш	LOXO-305		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/14	安全性情 報等		管理人)日本イーライリリ パ腫患者を対象としたLC		依頼による慢性リンパ性白血病及び小リン ∶与の第3相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2936	A 1d 1	薬品	(治験国内管理人)日本イーライリリー株式会社	Ш	LOXO-305		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/24	安全性情 報等	(治験国内管パ球性リング	管理人)日本イーライリリ パ腫患者を対象としたLC	一株式会社の値 XO-305併用投	核頼による慢性リンパ性白血病及び小リン :与の第3相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2936		薬品	(治験国内管理人)日本イーライリリー株式会社	Ш	LOXO-305		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/5	安全性情 報等		管理人)日本イーライリリ パ腫患者を対象としたLC		炫頼による慢性リンパ性白血病及び小リン ∶与の第3相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A006	4 14 1	薬品	日本イーライリリー株式会社	Ш	LY2835219		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/6	安全性情 報等		イリリー株式会社の依頼 が)とテモゾロミド併用療活		神経膠腫患者を対象とした LY2835219(ア 単剤療法の第Ⅱ相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A006	D W E	薬品	日本イーライリリー株式会社	Ш	LY2835219		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/20	安全性情 報等		イリリー株式会社の依頼 が)とテモゾロミド併用療法		神経膠腫患者を対象とした LY2835219(ア 単剤療法の第Ⅱ相試験	年次報告 2023/9/29- 2024/9/28	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A006	A 10 10t	薬品	日本イーライリリー株式会社	Ш	LY2835219		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/4	安全性情 報等		イリリー株式会社の依頼 が)とテモゾロミド併用療活				報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	金镁 红田
申請日	報告内容			治験課題	名	1	議論の做安	審議結果
A006		薬品	日本イーライリリー株式会社	П	LY2835219			
2025/1/22	変更申請		イリリー株式会社の依頼 「)とテモゾロミド併用療活		- 神経膠腫患者を対象とした LY2835219(ア 単剤療法の第Ⅱ相試験	参加者アンケート 第1版	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
A014			(治験国内管理人)ICONクリニカルリサーチ合同会社	Ш	efgartigimod PH20 SC		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/10	安全性情 報等	PH20 SCの	を有する成人被験者をえ 有効性・安全性・忍容性 ラセボ対照多施設共同	・薬物動態・薬丿	シリンジにより投与されるefgartigimod]学・免疫原性を評価する第皿相無作為化		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A014	4 14 1		(治験国内管理人)ICONクリニカルリサーチ合同会社	Ш	efgartigimod PH20 SC		 当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/27	安全性情 報等	PH20 SCの		・薬物動態・薬丿	シリンジにより投与されるefgartigimod]学・免疫原性を評価する第皿相無作為化		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A014			(治験国内管理人)ICONクリニカルリサーチ合同会社	Ш	efgartigimod PH20 SC		 当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/7	安全性情 報等	PH20 SCの	を有する成人被験者を 有効性・安全性・忍容性 ラセボ対照多施設共同	・薬物動態・薬丿	シリンジにより投与されるefgartigimod]学・免疫原性を評価する第Ⅲ相無作為化		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A014		薬品•機器	(治験国内管理人)ICONクリニカルリサーチ合同会社	Ш	efgartigimod PH20 SC			
2025/2/3	変更申請	PH20 SCの		薬物動態・薬力	シリンジにより投与されるefgartigimod]学・免疫原性を評価する第Ⅲ相無作為化	同意説明文書 第1.2版	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	1佣 行	議論の似 女	台
2646		薬品	中外製薬株式会社	Ш	MPDL3280A		火	
2025/1/14	安全性情報等	中外製薬株 ブ)の第Ⅲ木	・ 式会社の依頼による非 相試験	小細胞肺癌患者	きを対象としたMPDL3280A(アテゾリズマ	国内 研究報告	当該治験薬で発生した重篤な副作用 報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
2646		薬品	中外製薬株式会社	Ш	MPDL3280A		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/6	安全性情報等	中外製薬株 ブ)の第Ⅲ	ま式会社の依頼による非 相試験	小細胞肺癌患者	音を対象としたMPDL3280A(アテゾリズマ	■ 国内 措置報告	報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
2647		薬品	アストラゼネカ株式会社	Ш	Durvalumab/AZ_Bevacizumab			
2025/1/9	変更申請	アストラゼネ 相試験	や力株式会社の依頼によ	る局所肝細胞癌	ឨ患者を対象としたデュルバルマブの第Ⅲ	概要書	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2648		薬品	アストラゼネカ株式会社	Ш	Durvalumab/AZ_Bevacizumab			
2025/1/9	変更申請	アストラゼネ	や力株式会社の依頼によ	る肝細胞癌患者	音を対象としたDurvalumabの第Ⅲ相試験	概要書	書 変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	
2681		薬品	中外製薬株式会社	Ш	RO4876646/MPDL3280A	国内	当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/14	安全性情報等	中外製薬株 III相試験	中外製薬株式会社の依頼による小細胞肺癌患者を対象としたRO4876646とMPDL3280Aの第 II相試験				報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2681		薬品	中外製薬株式会社	Ш	RO4876646/MPDL3280A		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/6	安全性情報等	中外製薬株 III相試験		 細胞肺癌患者を	- 対象としたRO4876646とMPDL3280Aの第	国内	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2765		薬品	(治験国内管理人)ブリストル・マイヤーズ・スクイブ株式会社	I/I	TPX-0005		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/10	安全性情報等	安全性、忍	- またはNTRK1-3の遺伝 容性、薬物動態および打 man試験(TRIDENT-1)	子再構成を有す 1腫瘍活性を評値	- る進行固形癌患者におけるTPX-0005の 西する第1/2相、非盲検、多施設共同、		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2765		薬品	(治験国内管理人)ブリストル・マイヤーズ・スクイブ株式会社	I/II	TPX-0005		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/21	安全性情報等	安全性、忍			る進行固形癌患者におけるTPX-0005の 面する第1/2相、非盲検、多施設共同、		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2765		薬品	(治験国内管理人)ブリストル・マイヤーズ・スクイブ株式会社	I/II	TPX-0005		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/23		安全性、忍	またはNTRK1-3の遺伝 容性、薬物動態および扩 man試験(TRIDENT-1)	子再構成を有す i腫瘍活性を評値	る進行固形癌患者におけるTPX-0005の 面する第1/2相、非盲検、多施設共同、		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	· 備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題:	名	1 拥 右	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	台
2778		薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	I	ETB115(SB-497115-GR)		 当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/17	安全性情報等	ノバルティス ボパグの第	、ファーマ株式会社の依 II相試験	頼による骨髄異	・ 見形成症候群の患者を対象としたエルトロン		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2823		薬品	大鵬薬品工業株式会社	I	TAS-120	実施計画書		
2025/1/23	変更申請	大鵬薬品工	業株式会社の依頼によ	る第I相試験		概要書 治験期間の延長	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2900		薬品	ヤンセンファーマ株式会社	Ш	JNJ-70033093	国内	当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/8	安全性情報等	発症後間も 全性を評価	ない急性冠症候群患者で する第3相、ランダム化、	を対象に経口第 二重盲検, プラ	iXIa因子阻害剤Milvexianの有効性及び安 セボ対照, event−driven試験	措置報告 説明文書、同意文 書:改訂要	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2900		薬品	ヤンセンファーマ株式会社	Ш	JNJ-70033093		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/6	安全性情報等	発症後間も 全性を評価	ない急性冠症候群患者で する第3相,ランダム化,	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認			
2901		薬品	大鵬薬品工業株式会社	I / II	CLN-081/TAS6417		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/8	安全性情報等		業株式会社の依頼による	る第Ⅰ/Ⅱ相試!	験	国内	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2901		薬品	大鵬薬品工業株式会社	I / II	CLN-081/TAS6417		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/15	安全性情報等	大鵬薬品工	業株式会社の依頼によ	る第Ⅰ/Ⅱ相試!	験	国内	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2901		薬品	大鵬薬品工業株式会社	I / II	CLN-081/TAS6417		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/22	安全性情報等	大鵬薬品工	業株式会社の依頼による	る第Ⅰ/Ⅱ相試!	験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2901		薬品	大鵬薬品工業株式会社	I / II	CLN-081/TAS6417		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/4	安全性情報等	大鵬薬品工	業株式会社の依頼によ	る第Ⅰ/Ⅱ相試!	 験	国内	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2930		薬品	大鵬薬品工業株式会社	11/111	CLN-081/TAS6417		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/9	安全性情報等	大鵬薬品工 (Zipalertinit	業株式会社の依頼による)の第3相試験	る非小細胞肺癌	- 	国内	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	一	金 硪和未
2930		薬品	大鵬薬品工業株式会社	II/III	CLN-081/TAS6417		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/21	安全性情報等	大鵬薬品工 (Zipalertinik	・ 業株式会社の依頼によっ)の第3相試験	る非小細胞肺癌	- 語患者を対象としたCLN-081/TAS6417	国内	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2930		薬品	大鵬薬品工業株式会社	П/Ш	CLN-081/TAS6417		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/5	安全性情報等	大鵬薬品工 (Zipalertinik	業株式会社の依頼による)の第3相試験	る非小細胞肺癌	語患者を対象としたCLN-081/TAS6417	国内	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2930		薬品	大鵬薬品工業株式会社	П/П	CLN-081/TAS6417			
2025/2/10	変更申請		・ 業株式会社の依頼による)の第3相試験	る非小細胞肺癌		実施計画書 同意説明文書	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
A007		薬品	(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル株式会社	Ш	Tifcemalimab, Toripalimab		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/9	安全性情報等	パレクセル・ (LS-SCLC)	インターナショナル株式) 患者を対象としたToripa	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認			
A007		薬品	(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル株式会社	Ш	Tifcemalimab, Toripalimab		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/17	安全性情報等	パレクセル・ (LS-SCLC)	インターナショナル株式) 患者を対象としたToripa	会社(治験国内 llimabとTifcema	管理人)の依頼による限局型小細胞肺癌 limabの第Ⅲ相試験	報告に基づき、治験継続実施の妥性を審査した。		
A007		薬品	(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル株式会社	Ш	Tifcemalimab, Toripalimab		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/24	安全性情報等	パレクセル・ (LS-SCLC)	インターナショナル株式) 患者を対象としたToripa	会社(治験国内 llimabとTifcema	管理人)の依頼による限局型小細胞肺癌 limabの第Ⅲ相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A007		薬品	(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル株式会社	Ш	Tifcemalimab, Toripalimab		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/6	安全性情報等	パレクセル・ (LS-SCLC)	·インターナショナル株式)患者を対象としたToripa	会社(治験国内 llimabとTifcema	管理人)の依頼による限局型小細胞肺癌 limabの第Ⅲ相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A011		薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	Πb	TIN816		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/30	安全性情報等	ノバルティス	く ファーマ株式会社の体	頼によるTIN81			報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A011		薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	ΙΙb	TIN816			
2025/2/5	変更申請	ノバルティス	、ファーマ株式会社の依	え頼によるTIN81	6の第IIb相試験]患者用ユーザーガイ ド 	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	 治験薬名	/++ - -	-*-A -> Jun -#-	☆ 芸## 田
申請日	報告内容			治験課題:		- 備考	議論の概要	審議結果
A012		薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ш	Dordaviprone (ONC201)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/7	安全性情報等	新たに診断 のONC201:	され放射線療法を完了した。 無作為化、二重盲検、フ	したH3K27M変類 プラセボ対照、多	とを有するびまん性神経膠腫の治療のため 施設共同試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	
A012		薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ш	Dordaviprone (ONC201)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/14	安全性情報等	新たに診断 のONC201:	され放射線療法を完了し 無作為化、二重盲検、フ	ったH3K27M変類 プラセボ対照、多	を有するびまん性神経膠腫の治療のため 施設共同試験		承認	
A012		薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ш	Dordaviprone (ONC201)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/27	安全性情報等	新たに診断 のONC201:	され放射線療法を完了し 無作為化、二重盲検、フ	ルたH3K27M変類 プラセボ対照、多	を有するびまん性神経膠腫の治療のため 施設共同試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	
A012		薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ш	Dordaviprone (ONC201)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/3	安全性情報等	新たに診断 のONC201:	され放射線療法を完了し 無作為化、二重盲検、フ	ルたH3K27M変類 プラセボ対照、多	とを有するびまん性神経膠腫の治療のため 施設共同試験		承認	
A012		薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ш	Dordaviprone (ONC201)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/7	安全性情報等	新たに診断 のONC201:	とに診断され放射線療法を完了したH3K27M変異を有するびまん性神経膠腫の治療のため NC201:無作為化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同試験				報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A015		薬品	(治験国内管理人)メドペイス・ジャパン株式会社	III	eneboparatide (AZP-3601)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/25		eneboparati	腺機能低下症患者を対 de(AZP-3601)の有効性 第3相試験(CALYPSO)	象に、副甲状腺 と及び安全性を記	ホルモン受容体作動薬である 評価する多施設共同ランダム化プラセボ対	報告に基づき、治験継続実施の妥当		承認
A015		薬品	(治験国内管理人)メドペイス・ジャパン株式会社	III	eneboparatide (AZP-3601)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/1		eneboparati	腺機能低下症患者を対 de(AZP-3601)の有効性 第3相試験(CALYPSO)	象に、副甲状腺 E及び安全性を記	ホルモン受容体作動薬である 評価する多施設共同ランダム化プラセボ対	国該治験条で発生した重馬な副作用 報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。		承認
A015		薬品	(治験国内管理人)メドペイス・ジャパン株式会社	III	eneboparatide (AZP-3601)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/7		eneboparati	:腺機能低下症患者を対 de(AZP-3601)の有効性 :第3相試験(CALYPSO)	象に、副甲状腺 E及び安全性を記	ホルモン受容体作動薬である 評価する多施設共同ランダム化プラセボ対	報告に基づき、治験継続実施の妥当		承認
A015		薬品	(治験国内管理人)メドペイス・ジャパン株式会社	III	eneboparatide(AZP-3601)	実施計画書		
2025/1/28	XX 11 HH	eneboparati			ホルモン受容体作動薬である 評価する多施設共同ランダム化プラセボ対	美施訂幽書 Web Backup Master Screen Report	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	I用 行		田敬和不
A020		薬品	(治験国内管理人)株式会社タイガライズ	Ш	グマロンチニブ		当該治験薬で発生した重篤な副作用 報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	
2025/2/4		MET過剰発 3相比較試馴		- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	したグマロンチニブとドセタキセルの臨床第			承認
A020		薬品	(治験国内管理人)株式会社タイガライズ	Ш	グマロンチニブ			
2025/2/4	変更申請	MET過剰発 3相比較試	現を有する非小細胞肺 験	高患者を対象と	したグマロンチニブとドセタキセルの臨床第	同意説明文書	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	 議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	1)用行	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	台
2853		薬品	ヴィアトリス製薬株式会社	Ш	WY-45,030		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/16	安全性情 報等				障害(PDD)の小児外来患者を対象とした ラセボ対照無作為化二重盲検多施設共同		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2854		薬品	ヴィアトリス製薬株式会社	Ш	WY-45,030		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/16	安全性情 報等	(PDD)の小			性障害(MDD)又は持続性抑うつ障害 シンの安全性及び有効性を評価する非盲		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2878	重篤な有	薬品	アムジェン株式会社	Ш	Olpasiran (AMG 890)		当院で発生した重篤な有害事象報告	
2025/1/24	害事象	アムジェン林	株式会社の依頼による心	血管疾患を対 象	象としたOlpasiran (AMG 890)の第III相試験	(第2報)	に基づき、治験継続実施の妥当性について審査した。	承認
2878	 ・重篤な有	薬品	アムジェン株式会社	Ш	Olpasiran (AMG 890)		当院で発生した重篤な有害事象報告	
2025/2/7	害事象	アムジェン林	株式会社の依頼による心)血管疾患を対象	象としたOlpasiran (AMG 890)の第III相試験	(第3報)	に基づき、治験継続実施の妥当性について審査した。	承認
2878	安全性情	薬品	アムジェン株式会社	Ш	Olpasiran (AMG 890)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/10	マエ注情 報等						報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2878	安全性情	薬品	アムジェン株式会社	Ш	Olpasiran (AMG 890)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/20	報等	アムジェン杉	株式会社の依頼による心	血管疾患を対象	象としたOlpasiran (AMG 890)の第III相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2878	安全性情	薬品	アムジェン株式会社	Ш	Olpasiran (AMG 890)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/31	報等	アムジェン杉	株式会社の依頼による心	か血管疾患を対象	象としたOlpasiran (AMG 890)の第III相試験	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。		承認
2906		薬品	バイエル薬品株式会社	Ш	BAY 1747846			
2025/2/7	終了	gadoquatrar 造影剤(mG	ne 0.04 mmol Gd/kgの有	効性及び安全性	患者を対象に MRI 検査における 生について既承認の環状型ガドリニウム系 多施設共同、無作為化、前向き、クロス		-	-
2907		薬品	バイエル薬品株式会社	Ш	BAY 1747846			
2025/2/7	終了	におけるgad ニウム系造	doquatrane 0.04 mmol G	d/kgの有効性及 Gd/kgを対照に	又は疑われる成人患者を対象にMRI検査 なび安全性について既承認の環状型ガドリ 検討する多施設共同、無作為化、前向き、		-	_

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	————————— 備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	1佣 行	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	台
A002		薬品	アレクシオンファーマ合同会社	Ш	ALXN1210		 当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/23	安全性情 報等	免疫グロブリンA腎症(IgA腎症)を対象としたラブリズマブの第3相試験					報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A002	6 14 1	薬品	アレクシオンファーマ合同会社	Ш	ALXN1210		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/30	安全性情 報等	免疫グロブ	リンA腎症(IgA腎症)を対	け象としたラブリン	ズマブの第3相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A005		薬品	アッヴィ合同会社	Ш	ABBV-GMAB-3013(Epcoritamab)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/14	】安全性情 報等	ドミド(R2) / パ	§法を併用投与したときの	D	して, エプコリタマブとリツキシマブ + レナリ 非盲検試験(EPCORE™ FL-1)		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A005		薬品	アッヴィ合同会社	Ш	ABBV-GMAB-3013(Epcoritamab)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/3	報等 ド	ドミド(R2) 殯	§法を併用投与したときの	D	して, エプコリタマブとリツキシマブ + レナリ 非盲検試験(EPCORE™ FL-1)	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認	
A008		薬品	レナリスファーマ株式会社	Ш	RE-021		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/15	安全性情 報等	レナリスファーマ株式会社の依頼によるIgA腎症を対象とした RE-021 の第3相オープン試験					報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A008	A 141 1-+	薬品	レナリスファーマ株式会社	Ш	RE-021		当該治験薬で発生した重篤な副作用	承認
2025/1/30	安全性情 報等	レナリスファ	ーマ株式会社の依頼に	よるIgA腎症を対	対象とした RE-021 の第3相オープン試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	
A019	A 141 1-+	薬品	日本イーライリリー株式会社	Ш	Orforglipron (LY3502970)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/9	安全性情 報等		イリリー株式会社の依頼 象としたOrforglipron(LY		本体重関連の併存疾患を伴う過体重の青年 Ⅲ相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
A019	5044	薬品	日本イーライリリー株式会社	Ш	Orforglipron (LY3502970)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/21	安全性情 報等	日本イーラー被験者を対	イリリー株式会社の依頼 象としたOrforglipron(LY	ーーー による肥満又は 3502970)の第1	な体重関連の併存疾患を伴う過体重の青年 Ⅲ相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A019	<u> </u>	薬品	日本イーライリリー株式会社	Ш	Orforglipron (LY3502970)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/3	安全性情 報等		イリリー株式会社の依頼 象としたOrforglipron(LY		本体重関連の併存疾患を伴う過体重の青年 Ⅲ相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	1佣 行	哉冊の似女	金 硪和木	
A019		薬品	日本イーライリリー株式会社	Ш	Orforglipron (LY3502970)			
2025/2/7	変更申請	日本イーラー被験者を対	イリリー株式会社の依頼 象としたOrforglipron(LY	による肥満又は 3502970)の第I	実施計画書	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認	

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	—————————————————————————————————————		審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	1佣 右	議論の做 安	番
A017			ギリアド・サイエンシズ株式会社	Ш	Islatravir/Lenacapavir		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/20	拟寸	バヒル週1년	・ ドリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による、HIV−1陽性者を対象に、イスラトラビル/レナカ パビル週1回経口投与レジメンをビクテグラビル/エムトリシタビン/テノホビルアラフェナミドと比 なする第Ⅲ相試験				報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
A017	- A 1/1 1+	/\FH	ギリアド・サイエンシズ株式会社	Ш	Islatravir/Lenacapavir		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/22	料 寺	ギリアド・サーパビル週1回 較する第III本	回経口投与レジメンをビク	対頼による、HIV- フテグラビル/エ.	-1陽性者を対象に、イスラトラビル/レナカ ムトリシタビン/テノホビルアラフェナミドと比	報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。		承認
A017		薬品	ギリアド・サイエンシズ株式会社	П	Islatravir/Lenacapavir		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/6	^{秋寺} バヒ	ギリアド・サー パビル週1回 較する第III村	1経口投与レジメンをヒク	対頼による、HIV- フテグラビル/エ.	-1陽性者を対象に、イスラトラビル/レナカ ムトリシタビン/テノホビルアラフェナミドと比		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	
A018		薬品	ギリアド・サイエンシズ株式会社	П	Islatravir/Lenacapavir		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/20	安全性情 報等		イエンシズ株式会社の依 1経口投与レジメンを標準		-1陽性者を対象に、イスラトラビル/レナカ る第Ⅲ相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	
A018			ギリアド・サイエンシズ株式会社	Ш	Islatravir/Lenacapavir		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/22	安全性情 報等	ギリアド・サ・	イエンシズ株式会社の依 1経口投与レジメンを標準		-1陽性者を対象に、イスラトラビル/レナカ る第Ⅲ相試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	
A018	A 14 1-	/\FH	ギリアド・サイエンシズ株式会社	Ш	Islatravir/Lenacapavir		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/6	安全性情 報等	ギリアド・サ・	ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による、HIV-1陽性者を対象に、イスラトラビル/レナカパビル週1回経口投与レジメンを標準治療と比較する第III相試験			報告に基づき、治験継続実施 性を審査した。		

2024年度 第11回受託研究審査委員会 議事概要 製造販売後臨床試験

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題:	1)用 行	我冊の似安	田	
2605		薬品	中外製薬株式会社	Ш	アレクチニブ(CH5424802)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/28		中外製薬株 チニブ)の第		小細胞肺癌患者	・ 首を対象としたCH5424802(一般名:アレク		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

2025年2月21日

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	III 75	我冊の似女	田城和木
2578		薬品	(治験国内管理人)EPSインターナショナル株式会社	I / II	LOXO-292			
2025/1/28	変更申請	RET融合遺 を含む進行	伝子陽性の非小細胞肺 固形癌患者を対象とした	癌、甲状腺髄様 :LOXO−292経口		概要書	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2937		薬品	ブリストル・マイヤーズ・スクイブ株式会社	Ш	BMS-986472		当該治験薬で発生した重篤な副作用 報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	
2025/1/30	安全性情報等	ブリストル・ の第3相試	マイヤーズ スクイブ株式 検	会社の依頼に。	はるNSCLC患者を対象としたBMS-986472			承認
2937		薬品	ブリストル・マイヤーズ・スクイブ株式会社	Ш	BMS-986472			
2025/1/30	変更申請	ブリストル・ の第3相試	マイヤーズ スクイブ株式 検	会社の依頼に。	はるNSCLC患者を対象としたBMS-986472	概要書	変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認
2937		薬品	ブリストル・マイヤーズ・スクイブ株式会社	Ш	BMS-986472	11.50 11		
2025/2/6	変更申請	デリコーリー・ラフト デコトノデサー・ヘナーの人 # #! - L 7 NOOL 0 中 ** ナナーター 1 - 1 DNO 000470					変更申請の内容に関して、治験継続 実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題:	名	1用 行		田城州不
2919		薬品	岡崎 伸(自ら治験を実施する者)	Ш	NPC-12T		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/21			· 異形成 II 型のてんかん 相試験(医師主導治験)	発作に対するシ	・ロリムスの有効性と安全性の検討を目的		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2919		薬品	岡崎 伸(自ら治験を実施する者)	Ш	NPC-12T	実施日		
2025/1/7	監査報告	虚査報告 限局性皮質異形成 II 型のてんかん発作に対するシロリムスの有効性と安全性の検討を目的とする第Ⅲ相試験(医師主導治験)					監査報告に基づき、治験継続実施の 妥当性を審査した。	承認
2919		薬品	岡崎 伸(自ら治験を実施する者)	Ш	NPC-12T			
2025/2/21			異形成Ⅱ型のてんかん 相試験(医師主導治験)	 発作に対するシ	ロリムスの有効性と安全性の検討を目的	2024年12月19日実 施分	モニタリング報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名		議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	1佣 右	議舗の似 女	台
2636	A 14 1	薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	ブリガチニブ		当該治験薬で発生した重篤な副作用	n
2025/1/15	安全性情報等	ROS1融合)	- 遺伝子変異陽性の進行	・ 固形がんを対象	としたブリガチニブのバスケット試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
2636	- A W K+0.00	薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	ブリガチニブ		当該治験薬で発生した重篤な副作用	→ =n
2025/1/21	安全性情報等	ROS1融合)	遺伝子変異陽性の進行	固形がんを対象	としたブリガチニブのバスケット試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	承認
2636	A 14 1++=++	薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	ブリガチニブ		当該治験薬で発生した重篤な副作用	承認
2025/1/27	安全性情報等	ROS1融合)	遺伝子変異陽性の進行	固形がんを対象	としたブリガチニブのバスケット試験		報告に基づき、治験継続実施の妥当 性を審査した。	
2744		薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	エヌトレクチニブ		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/16	安全性情報等		NAからROS1融合遺伝- ニブの多施設共同第II木		進行または再発非小細胞肺がんに対する		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2744		薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	エヌトレクチニブ			
2025/1/27	モニタリング報告	血漿遊離DI エヌトレクチ	- NAからROS1融合遺伝- ・ニブの多施設共同第Ⅱ木	- 子が検出された近 目臨床試験	- 進行または再発非小細胞肺がんに対する		モニタリング報告に基づき、治験継続 実施の妥当性を審査した。	
2745		薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	セルペルカチニブ(JAN)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/14	安全性情報等	血漿遊離DI ニブの多施	血漿遊離DNAからRET融合遺伝子が検出された進行非小細胞肺がんに対するセルペルカチ ニブの多施設共同第II相臨床試験				報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2745		薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	セルペルカチニブ(JAN)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/1/16	安全性情報等	血漿遊離DI ニブの多施	NAからRET融合遺伝子 設共同第II相臨床試験	が検出された進	行非小細胞肺がんに対するセルペルカチ		報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	
2745		薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	セルペルカチニブ(JAN)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/4	安全性情報等	血漿遊離DNAからRET融合遺伝子が検出された進行非小細胞肺がんに対するセルペルカチニブの多施設共同第II相臨床試験					報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2745		薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	セルペルカチニブ(JAN)		当該治験薬で発生した重篤な副作用	
2025/2/7	安全性情報等	血漿遊離DI ニブの多施	NAからRET融合遺伝子 設共同第II相臨床試験	 が検出された進			報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2745		薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	セルペルカチニブ(JAN)			
2025/1/27	モニタリング報告		NAからRET融合遺伝子 設共同第II相臨床試験	が検出された進			モニタリング報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認